

(第4回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和8年7月24日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R7 荒川上流水理解析検討業務
業 務 場 所	荒川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	・河川整備メニューに関する検討 一式 (削除) ・河川整備メニューに関する検討 一式 (追加)
履 行 期 間 (自)	令和7年5月10日
履 行 期 間 (至)	令和9年3月26日
変 更 前 の 契 約 金 額	56,496,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 17,501,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	73,997,000円 (税込み)
変 更 理 由	既存洪水調節施設の有効活用の検討を進めた結果、洪水調節機能強化について検討する必要が生じたため、検討内容について変更する。 上記の追加項目に伴い、履行期間を令和9年3月26日まで延伸する。

(第3回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和8年5月28日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R7 荒川上流水理解析検討業務
業 務 場 所	荒川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	・洪水浸水想定区域図修正 一式 (追加)
履 行 期 間 (自)	令和7年5月10日
履 行 期 間 (至)	令和8年7月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	55,352,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1,144,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	56,496,000円 (税込み)
変 更 理 由	洪水浸水想定区域図について、最新版の洪水浸水想定区域図作成マニュアルに基づいた表示形式に修正する作業を追加する。 上記の追加事項に伴い、履行期間を令和8年7月31日まで延伸する。

(第2回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和8年2月25日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R7 荒川上流水理解析検討業務
業 務 場 所	荒川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	・越辺川上流の改修形状検討 一式 (追加)
履 行 期 間 (自)	令和7年5月10日
履 行 期 間 (至)	令和8年5月29日
変 更 前 の 契 約 金 額	52,459,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 2,893,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	55,352,000円 (税込み)
変 更 理 由	越辺川左岸14.0k付近で他機関が管理する鳩川が合流しているが、合流点付近は国・他機関管理区間のいずれも未整備であり、整備にあたっては双方の管理者が連携する必要がある。この度、他機関にて行う鳩川の整備方針が決定したため、国においても本整備方針を踏まえ、当初予定していた整備メニューを精査する必要が生じた。なお、当該区間は令和4年7月の豪雨により被害が生じた区間であり、早期の整備が求められている。 本業務内容には荒川本川、入間川等支川の整備メニューの検討を含んでおり、本業務に追加して検討を行うことは妥当である。 以上の理由により、本業務とは一体不可分のものであり分割して発注することが困難であるため、設計変更にて対処するものである。

(第1回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和7年12月25日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R7 荒川上流水理解析検討業務
業 務 場 所	荒川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	・ 荒川改修事業の事業評価検討 一式 (減工) ・ 河川整備メニューに関する検討 (追加) 越水を考慮した危険個所の把握と被害軽減の検討、整備計画河道の安定性評価を追加。 ・ 河川の整備状況を踏まえた運転停止水位検討 一式 (追加)
履 行 期 間 (自)	令和7年5月10日
履 行 期 間 (至)	令和8年2月27日
変 更 前 の 契 約 金 額	39,930,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 12,529,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	52,459,000円 (税込み)
変 更 理 由	本業務では、気候変動を考慮した外力を対象に荒川本川、入間川等の支川の整備メニューの検討を行っている。今回の変更では、河道掘削の断面の決定において、河道改修後の侵食・堆積状況を踏まえる必要があることから、河道の安定性評価を本業務に追加するものである。また、整備手順の検討においては整備計画外力のみならず、気候変動を考慮した超過洪水における挙動を確認する必要があることから追加するものである。いずれも当初の業務内容を満足するための検討であるため、本業務に追加することが妥当である。 以上の理由により、本業務とは一体不可分のものであり分割して発注することが困難であるため、設計変更にて対処するものである。